

第2回 松山河川国道事務所 高架下等利用計画検討会 議事概要

1. 日時：令和5年11月10日（金） 14:00～15:30
2. 場所：松山河川国道事務所2階 第1・第2会議室
3. 出席委員：

会長 羽鳥剛史 愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科 教授
近藤俊恒 愛媛県土木部道路都市局道路維持課 課長
仙波好弘 松山市都市整備部 副部長
菊地志郎 国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所長

4. 議事内容：

1) 外環状道路沿線の土地利用状況について

- ・計画対象区間選定の基本方針
- ・計画対象区間概況

2) 高架下等利用の意見聴取方法について

- ・意見聴取の目的と位置づけ
- ・意見聴取方法（案）

3) 今後の進め方について

5. 委員の主な意見：

- ・重信川と石手川の合流部付近では、かわまちづくりとの連携も考えられる。
- ・ワークショップは、高架下の利用方法のアイデア出しを利用時の留意点の議論にこだわらず自由に議論すべき。
- ・利用のルールを理解していただくことも大事であり、利用方法と併せてワークショップで議論すべき。
- ・ワークショップは参加者が限られるため、まちづくり協議会等と連携する等、なるべく広く意見を集められるように工夫して欲しい。
- ・公益性と収益性を組み合わせ等、地域の需要を踏まえつつ、実現性を高める議論を適宜取り入れていくことも必要と考える。

以上